# 区割り審議は住民の意見を十分くみ上げて、慎重な審議を！

日本共産党

## 説明会では、5区・6区案に疑問と怒り

9日間、19回開かれた説明会には1800人の参加があり、審議会の提案に異論が相次ぎました。

幸山市長
行政区画等審議会会長宛に
「区割り」の申し入れ

（対応した西島副市長と重松地区委員長・党市議団）

### 説明会での住民の声

- 龍田から植木まで20kmもあり到底行けない。5区案では、政令市のメリットがわからない。
- 交通の流れに逆行するところに区役所ができて住民サービスが向上するとは思えない。
- 緑川を渡り富合まで行くことになるが、人口からして、なぜ富合なのかわからない。
- 中心市街地活性化といいながら、市民をへんぴなところに行かせようとしている。
- 花園・城西・池田は、歴史的に中心部との結びつきが強いので、考慮してほしい。
- 池田校区は、5区案では西部に、6区案では清水に行くことになる。とても納得できない。

### 「どこの区役所でもサービスが受けられる」は間違い！

生活保護はじめ福祉、自治会やまちづくりは区役所の仕事になります。担当区域が決まるので、基本的に窓口は居住地の区役所です。居住地以外の区役所では、受付はできても、詳しい相談等はどこでもできるわけではなく、居住地の区役所となります。5区・6区案では、不便な区役所に行くことになり、住民サービス低下です。このような不便が生じないためにも、地域の成り立ちや生活圏を重視し、説明会で強く要望された3区案・4区案も含めた検討が求められます。

## 審議会のそもそもの基準に問題が・・・

### ◆根拠のないめやす「人口10万～15万人程度」

全国の政令市の過半数の区が人口10万～20万人前後です。行政区画等審議会委員で熊本大学顧問・崎元達郎氏も、「人口10万～15万人は未証明の仮説」と述べているように、根拠のないものです。

### ◆岡山市は4区、相模原市は3区です

合併特例法のもとで合併し、政令市に移行した岡山市・相模原市でも、行財政効率が考慮され、それぞれ4区・3区です。

岡山市は4区
（人口約70万人）

●岡山市の状況（H17国勢調査）

| 区名 | 人口 | 面積（km²） |
|---|---|---|
| 北区 | 295,325 | 451.03 |
| 中区 | 138,949 | 51.24 |
| 東区 | 96,718 | 160.28 |
| 南区 | 165,180 | 127.36 |
| 合計 | 696,172 | 789.91 |

### 幸山市長が「植木町役場を区役所に」と約束したのが大間違い

「区割り」「区役所位置」を決めるのは、行政区画等審議会の仕事です。その権限がない合併協議会で、幸山市長が「植木町役場を区役所とする」と約束したのが大間違いです。これを前提に審議しているこことが、矛盾を招き、「区割り」を歪めています。

### 植木町役場を区役所とは決まっていない

**西島副市長の説明**

2月9日、熊本市に「区割りについての申し入れ」を行った際、西島副市長は「植木町役場が区役所とは決まっていない。合併協議会から報告はするが、区役所の決定は審議会です」と説明しました。


日本共産党 2010年2月 政令市問題特集号
熊本市議団 市議会だより
発行:日本共産党熊本市議団　熊本市手取本町1-1　TEL:328-2656 FAX:359-5047
メール:kumamsu@gamma.ocn.ne.jp　HP: http://www5.ocn.ne.jp/~kumamsu/

ますだ牧子

上野みえこ

なすまどか